



星の郷総合教室

No. 174

平成26年12月25日発行

電話072-895-6230

名前 _____

塾報受取日 _____ 月 _____ 日

星の郷教室 1月の予定

12月29日(月) 1月度授業料引落日

(1月8日 引き落とし予備日)

12月26日(金) 授業時間変更
(下段参照して下さい)

12月27日(土) クリスマスカップ

1月6日(火) 新年授業はじめ
ドリームカード賞品引き替え

1月17日(土) i-test一斉実施

1月18日(日) 全国計算競技大会

1月25日(日) 近畿大会大阪予選

1月26日(月) 西日本大会締切

そろばん冬休み

12月27日(土) ~ 1月5日(月)

○12月26日(金)の授業時間について

12月26日は土曜日の時間帯での授業となります。金曜日が練習日に当たっている皆さんや、無制限クラスの皆さんで26日に出席する皆さんは午前8時30分か9時30分に出席して下さい。

特別練習の予定と対象者

1月10日(土) 午後5時~7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○計算大会出場者

○i-test受験者

○近畿大会大阪府予選出場者

○1~3級・段位受験者

1月17日(土) 午後5時~7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○計算大会出場者

○近畿大会大阪府予選出場者

○1~3級・段位受験者

1月24日(土) 午後3時~5時

○近畿大会大阪府予選出場者のみ

午後5時~7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○1~3級・段位受験者

1月31日(土) 午後5時~7時

○アドバンスト・チーム (A-team)

○1~3級・段位受験者

i-test1月一斉実施日

1月17日午前10時30分より、星の郷教室で1月のi-test本試験を実施します。都合が悪い場合は、変更できますので申し出て下さい。現在、受験申込書を該当者に配布しております。どしどしチャレンジして下さい。

西日本大会のご案内

i-testの6種目すべて3rd stage以上の練習をしている皆さんが出場できます。参加希望者は1月26日（厳守）までに参加料2250円を納入してください。大会は3月8日、大阪商業大学で行われます。

近畿大会大阪府予選

大会は大阪商工会議所で午前9時30分開始、午後0時30分終了予定です。現地集合・現地解散が原則ですが、引率も可能です。引率を希望する皆さんは星田駅に7時40分に集合してください。大阪天満宮（中学生290円・小学生140円）までの切符を買っておいてください。

大会は小学4年生以下の部・小学5～6年生の部・中学生の部の各部門から大阪代表選手をそれぞれ8名ずつ選出します。代表になった選手は当日午後合同練習会がありますので会場にそのまま残ります。（昼食が出ます）決勝に残れなかった選手の行動については別途考えます。

☆ドリームカード賞品引換☆

平成26年度のドリームカード当選番号一覧表は12月20日から配布しております。当選賞品引き換えは1月6日正午～午後2時までです。当たっているカードを抜き出して、カードの表に賞品番号を書いておいて下さい。はずれカードにも10枚につき1つ賞品がありますので、はずれたカードの枚数を数えて持ってきておいて下さい。

なお、以下の条件に当てはまる生徒の皆さんは、12月26日までに当選したドリームカードと外れカードを提出することで、1月7日以降に賞品をもらうこともできます。当日都合の悪い皆さんや、外れくじばかりを10枚以上持っている人たちは活用してください。

26日までにカードを提出できる生徒

- ① 1月6日の都合が悪い生徒。
 - ② 1枚も当選しなかった生徒で、はずれカードが10枚以上ある生徒。
 - ③ 当選賞品数が3個以下の生徒。
- ※②③の生徒の皆さんでも1月6日に引き替えできます。

※1月6日に事前提出者の賞品準備をしますので6日に引き替えできない皆さんは必ず12月26日までに提出してください。提出期日を過ぎますと交換できません。

※小学5年生以上で、当日手伝えるボランティアを募集します。作業は午前11時～午後2時30分頃までです。

※6日の賞品引き替え時に教室から届いた年賀状をもってきて下さい。年賀状の番号を使って抽選会を行います。

☆暗算検定合格者☆

～12月6日施行～

☆1級合格

水越友香 文沢駿介 井上葵実
住吉美咲 佃花音

☆準1級合格

盛井結子 白川香乃

☆2級合格

甚野ひな 岡田亜瑠 竹下綾音

西村優里菜 竹下椋香 西井颯一朗

小西真雪 池田優花

☆準2級合格

有田蒼空 出口来実 高森菜々美

久保心暖 古川治親

☆3級合格

田中歩 森萌歌 田中穂夏 渡邊悠

山根未来 小西美琴

そろばん大阪一決定戦

～11月23日・大阪商工会議所～

◎団体総合競技

学生の部 優勝 (金本三夢・金本大夢
・岩成海)

小学生1部 準優勝 (大内悠聖・河野
美紅・木村理仁)

小学生2部 3等 (金本愛夢・大内峻
聖・和泉初音)

◎個人総合競技 学生の部

優勝 金本大夢

準優勝 金本三夢

2等 岩成海

3等 山内星徳

◎個人総合競技 小学生1部

優勝 大内悠聖

3等 河野美紅 木村理仁

◎個人総合競技 小学生2部

2等 金本愛夢

3等 岩瀬菜々香 山内美空

◎団体特別競技 全部門2等

◎読上種目

学生の部 優勝 金本三夢

小学生2部 優勝 大内峻聖

あんざん種目別チャンピオン大会

～12月14日・府立労働会館～

◎1部 (5段以上の部)

種目	×暗	÷暗	み暗
金本三夢	1位	1位	1位
大内悠聖	2位	5位	2位
金本大夢	3位	6位	4位
金本愛夢	6位	2位	3位
大内峻聖	4位	11位	9位
岩成海	10位	4位	12位
岡田秀樹	15位	27位	13位

◎2部 (5段以下の中学生)

種目	×暗	÷暗	み暗
奥田あさひ	1位	4位	7位
山内優歩	5位	2位	9位
楓まい	8位	20位	13位
田伐志帆	19位	7位	24位
湯浅彩乃	28位	25位	27位

◎3部 (5段以下の小5・6年生)

種目	×暗	÷暗	み暗
木村理仁	2位	5位	1位
湊結子	19位	15位	6位
熊田星麗	16位	28位	17位
越野貴也	23位	25位	19位
四宮彩花	31位	35位	12位
兼松咲菜	42位	41位	25位
前田小春	47位	55位	44位
松野未佳	56位	51位	55位
西井颯一朗	52位	58位	48位
西村優里菜	53位	65位	32位

◎4部 (5段以下の小4以下)

種目	×暗	÷暗	み暗
和泉初音	4位	12位	7位
山内美空	8位	10位	15位
岩瀬菜々香	12位	24位	5位
齊藤小春	19位	21位	20位

大土井穂賀	67位	80位	51位
井上寛大	71位	74位	83位
岡田亜瑠	59位	85位	81位
池田優花	89位	76位	77位
由比彩葉	82位	92位	63位
北尾明日希	93位	84位	92位

◎5部(2級未合格者)

種目	×暗	÷暗	み暗
大野虹	64位	64位	65位
見山真菜	53位	68位	66位
山口佳澄	49位	61位	90位

全日本通信珠算競技全国順位

◎中学校の部

1位 金本大夢 2000点
 7位 岩成海 1990点
 7位 金本三夢 1990点
 団体競技 37位 交野市立第三中学校

◎小学校の部

1位 大内悠聖 1990点

◎小学4年生以下の部

2位 大内峻聖 1980点
 2位 金本愛夢 1980点

出席時間20時間以上の生徒

(12月20日までの1ヶ月)

岩瀬菜々香61 和泉初音55 金本愛夢
 55 河野美紅50 西井萌50 平生絵理
 50 山内美空48 見山紀子48 大土井
 穂賀42 見山真菜41 和泉琴音39 藤
 江茉奈39 金本三夢39 金本大夢38
 湊結子37 盛井結子37 奥田南海37
 甚野ひな34 村田拡己34 渡邊一貴33
 岡田亜瑠32 木村理仁32 大土井楓賀
 31 大内悠聖31 井上寛大31 岩成海
 30 竹下綾音30 山根未来29 渡邊安

菜29 大内峻聖28 山内星徳28 近藤
 楓28 神山周27 住吉海飛27 平生義
 智27 堀さやか27 齊藤小春26 藤江
 健太26 越野貴也26 端野志26 竹下
 棕香25 西井颯一朗25 森田航平25
 吉永灯25 森亮友24 大上航正24 水
 越友香23 金子直毅22 茅島悠斗22
 中川瑞希22 福江夏歩22 森本倫才22
 森本爽月22 熊田星麗22 四宮彩花21
 住吉美咲21 出合拓翔21 一宮敬智21
 熊田杏凜21 田中穂夏21 楓まい20
 高山翔太20 中川海翔20 文沢駿介20
 北尾明日希20 出口来実20 福原健太
 20 福田陸人20 広川朔彌20 森本一
 生20 山本莉奈20

(あと1時間だった皆さん)

熊谷圭祐19 塚本旬19 福井太一19 眞井夏希19
 佃花音19 高山琴音19 西村優里菜19 分林椿19
 判田翔汰朗19 由比彩葉19

猛スピードばく進中(PERFECT)

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ生徒)

近藤楓63 中川海翔58 柳田涼音54
 判田悠輔39 若林和花38 山田千尋35
 奥根由菜33 薄井正寿31 角崎和樹30
 広田里久30 江連舞26 橋本琉矢26
 熊田杏凜25 中嶋夏海25 松田和真25
 黒田義晴24 岩宗涼栞22 山田青空21
 坂本青鹿20

フラッシュ暗算合格者

(12月20日までの1ヶ月間)

九段 大内峻聖

七段 木村理仁

六段 山内美空

- 五段** 岩瀬菜々香
- 四段** 岩瀬菜々香 和泉初音 吉永灯
- 三段** 越野貴也 盛井結子
- 二段** 井手亮太 竹下綾音
西村優里菜 堀さやか
- 初段** 由比彩菜
- 1級** 和泉琴音
- 2級** 加納温真 楠田泰己 三門楓太
北尾明日希 西井萌 藤本直也
森田航平 森本爽月 見山紀子
- 3級** 加納温真 藤本直也 見山紀子
緒方あいこ 田丸彩月 端野志
判田翔汰朗 吉田彩良
- 4級** 藤本直也 岩宗楓斗 坂奈菜帆
判田翔汰朗 田中広美 中村結菜
藤岡栞
- 5級** 藤本直也 判田翔汰朗 坂奈菜帆
奥田花 茅島悠斗 林和花
藤原茉央 森本一生 横山士竜
- 6級** 奥田花 茅島悠斗 森本一生
横山士竜 田中良奈 向井杏珠
- 7級** 奥田花 田中良奈 一宮敬智
岡本希美 津隈瑛翔 渡邊一貴
- 8級** 一宮敬智 津隈瑛翔 渡邊一貴
中川瑞希 不破健太郎
- 9級** 一宮敬智 津隈瑛翔 渡邊一貴
不破健太郎 石川ひなた 森涼帆
- 10級** 津隈瑛翔 渡邊一貴 近藤楓
森涼帆 倉持杏 山城真里奈

©2か月に1回発行されるi-testの機関誌『i-TESTIMES』で、私は巻頭部分を担当しています。そろばんを練習するにあたっての心構えや技術的に気をつけることなどを書いています。最近

のものを2回分掲載します。

i-TESTIMES 2014年6月号

～時には振り返ることも大切です～

技術を習得するにあたって何よりも大切なことは、毎日のコツコツとした努力の積み重ねです。この道のりの多くは変化にとほしく、単調な毎日が繰り返り訪れるものですから何といてもガマンする気持ちが大切です。

ガマンし続けていると、そのごほうびとして突然大きな技術の伸びが見られることがあります。長いトンネルを抜けて視界がパッと開ける瞬間です。

習い始めのうちは目にするものや耳にするものすべてが新鮮で新しいものばかりです。次から次へと知識も技術もどんどん吸収していきますから飽きる暇がありません。練習が楽しくて楽しくて次の練習日を待ち遠しく思っていた人も多いのではないのでしょうか。

ところが、ある程度技術が進むと、新しいことを直接教えてもらっている時間よりも、新しいことを理解して使いこなせるようになるのに必要な時間の方が圧倒的に長くなってきます。それは習い始めの頃よりも内容が高度になっているからです。

力の到達点よりも少し先に目標を置いていると、いつまでたっても満足感を得られず、力も伸びていないように感じるかもしれませんが、それは思い違いです。確実に力は伸びています。伸びを意識できないのは、伸びていきたいという向上心があるからで、毎日の練習で十分な満足感が得られないのは、実は正しいことなのです。現状の力をより高いところへ持っていこうとする自分の夢や希望、意欲が加わるこ

とで、達成した瞬間に次の課題が現れるのです。

でも、そうは言っても現実に思いをせると気が滅入ってしまうこともあるでしょう。そんなときには、今まで来た道を少し振り返って見ることをおすすめます。ずいぶん高いところまで登ってきていることを実感するのではないのでしょうか。

i-testで言えば、今取り組んでいるステージの1つ前のステージを、準備体操のつもりで計算してみてください。すると、あんなに苦労していたはずのステージが、いとも簡単に計算できてしまうことに気がつくでしょう。あのときのガマンがあったからこそ、今があるのです。そして同時に、今のガマンが、今のためにあるのではなくて将来の伸びのために必要な課題であることにもきっと気づくことでしょう。

-TESTIMES 2014年 8月号

～緊張～

練習ではできていたものが、いざ本番になると心臓がドキドキして、指がふるえてそろばんをはじけなくなったり、数字がうまく書けなくなったりした経験は誰にでもあることでしょう。

「隣に座っている人はうまくはじけているのに、どうして自分だけこんなに緊張してしまうのだろう」とうらみ言の一つでも言いたくなるものです。

実は隣の人も緊張しているのですが、そんなことまで考える余裕がないほど頭の中がカチンコチンになっているのです。

本番で良い成績を出す人がいると、逆に本番になるとドーンと点数を落としてしまう自分との違いを感じてしま

ってさらに気分はどん底に・・・、となるのも珍しいことではありません。

ある検定や大会に100人参加しているとすれば、80人ほどはこんな思いをしているのです。

しかし先にも書きましたが本番で良い成績を記録する人も緊張しているのです。それでも良い成績なのは「緊張して力を落としたとしても、それが結果に表れないほどの実力を持っているから」とは考えられないのでしょうか。

i-testで160点を目指すには練習で180点を取る実力を持っている必要があります。本番では緊張して1割ほど実力が発揮できなくなって160点です。

練習の最高点で160点を記録した人が本番で160点を取ろうと意識すると、極度の緊張感に襲われてしまって自滅してしまうのです。

1割ほど実力を落としても160点を取れる人は、本番でほどよい緊張感が追い風となって練習で出したことのない高得点を出す可能性もあります。

i-testの練習と受験を通して、いろいろな体験を積み重ねていって下さい。

◎京都・清水寺で発表される年末恒例の「今年の漢字」は『税』でしたが皆様にはどんな漢字になるのでしょうか。ここ10年の一字を並べると「愛命偽変新暑絆金輪税」となります。記憶と強く結びついている漢字となるとやはり東日本大震災が起きた年の『絆』となりますが、多くの漢字がどの年にもあてはまりそうですね。

今年1年、お世話になりました。

2015年が皆様にとりましてより良い年になりますよう祈念しております。